



自信をもって次の学年に 成長を支えてくれた方への感謝

校長 坂野美恵

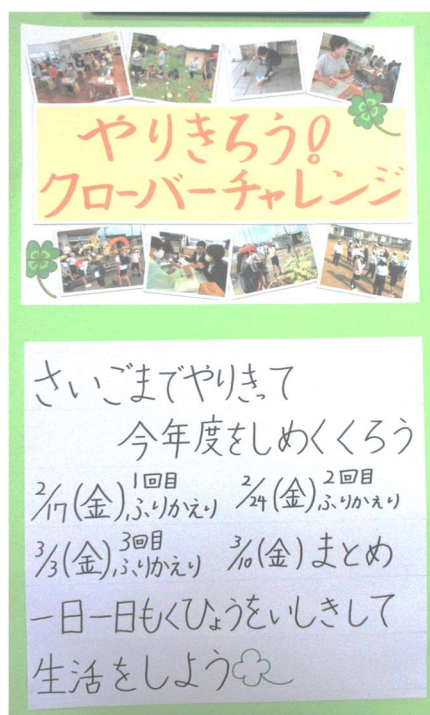
いよいよ令和4年度も最終月の3月となりました。1年間のまとめに向かって、各委員会からもいろいろな提案がされています。

児童会執行委員からは、今年度の締めくくりの取り組みとして「やりきろう!クローバーチャレンジ キャンペーン」が提案されました。一人一人がやりきりたいことを明確にして挑戦し、「できた

ことを自信にして来年度に向かいたいという願いから考えられたキャンペーンです。2月6日(月)からの1週間で、自分がやりきる目標を決め、カードに書き、「やりきり宣言」を行いました。お昼の放送では、それぞれが立てた目標:「~をやりきるよ。」を紹介しています。「素早く仲間の方を向いて話を聞くことをやりきります。相手にやる気が伝わるようにしたいです。」「相手の目を見て、心を込めてあいさつをやりきります。今までありがとうという気持ちが伝わるように、地域の人に自分からあいさつをしたいです。」等、自分で堂々と宣言する姿に、目標を達成しようという意欲が表れています。

13日(月)からは、1週間ごとに個人カードに振り返りを記入しています。クローバーに色を付けながら、自分自身の取り組みについて、工夫や頑張りを見つめています。

3月の卒業式・修了式の前には、どの子も「やりきった」という思いでいっぱいになることを楽しみにしています。」



ようこそ 中小学校へ「中小たんけん」

2月28日、中保育・教育センターの年長組のみなさんが、「中小たんけん」を行いました。

1年生が、朝の鞆の片付けや掃除するときの机運びの方法を見せて、実際に体験してもらったり、国語の音読を聞いてもらったりしました。

最後には、生活科で作った遊びを楽しんでもらい、1年生も大満足。たんけんを訪れた年長組のみなさんも、笑顔いっぱいになりました。



3月2日「ありがとう集会」

「一人一人が感謝の気持ちを伝え、中小のよさを確かめ合い、思い出に残る会にしよう。」こんな会にしたいと5年生が中心となって準備を進めています。

6年生に感謝の気持ちをどのように伝えるか、1~5年生が工夫し、練習しています。6年生も「引継ぎ式」で伝えていきたいことを姿で示そうと、精一杯頑張っています。

